

令和4年度第3回学校運営協議会議事録

- 日 時 令和5年2月13日(月) 10:00～
- 場 所 南部高等学校 応接室
- 委 員 瀧川委員、野上委員、三前委員、岩本委員、上野委員
井戸委員、崎山委員、松川委員、後藤委員、内川校長 (10名)

<議事>

(1) 本年度の学校運営について(報告・協議)(10:00～10:40)

○前回の運営協議会以降の取り組みについて

- ・アサヒ飲料のみなべ町内の農家と共同で製造した新商品の販売プロジェクトに本校生徒も参加しました。
- ・国際社会貢献センター(ABIC)の講師から交際的視野に立った経済の動き、梅の価値について講演をいただきました。
- ・第3回商業&農業メルカリSHOPs販売プロジェクトで梅干・うめっこ煮を販売しました。
- ・和歌山市の小学校と連携し、オンライン及び小学校での農業教育を実施しました。
- ・中学校教員対象体験学習を12月に実施、来年度は夏休み期間中に実施予定。
- ・ボルダリング施設の利用について、関係機関との協議会を実施予定。
- ・1号館1階トイレ、2号館多目的トイレの改修。
- ・ICT勉強会の実施(4回)教職員自らが計画して実施。
- ・業務上のICTの推進として、会議資料のペーパーレス化、アンケートのオンライン化、オンライン会議、オンライン講習会を行った。

○進路状況と生活指導の生徒指導について

委員より

- ボルダリング施設の利用について、何かしらの動きがあって嬉しい。放課後など、いろんな人が学校に来て賑やかになれば良いと思います。
- トイレの改修については、ずっと気になっていたのが嬉しいです。
- 進路の決定状況は他校とくらべてどうなのか。最近是他校でも進学が増えてきていると聞きます。地域的に進学は難しくても生徒が目標を持って学校生活を送れるようにしてほしい。
- 先日調理コースの発表会の様子がテレビで放送された際、近所の方から「南部高校良いね。すごいね」と声をかけてくれました。
- クラブが活発であれば学校も良くなるはずなので、クラブへの入部を待つのではなく中学校等へ人を取りに行くべきである。
- デュアルについて、学校の大きな柱として職員全体で取り組んでいるか。もっと熱量を高めてほしい。

(2) 学校評価アンケートについて (10:40～11:50)

→アンケートの質問の内容をもっと具体的になるように変更するべきである。

→生徒からの言葉を大切にしていってほしい。

→保護者・生徒・教員のアンケート項目を揃えて、それぞれの目線でどう問題を捉えているのか分析してみてはどうか。

(3) 次年度に向けて (12:00～12:30)

○南高版コミュニティスクール委員構成について

・スクールポリシーの実現に向けてテーマを決め、委員を2つの部会に分けて活動をしていきたい。また、コミュニティスクールの活動の評価や学校評価の作成と分析等を行う評価部会も作っていきたい。

・委員の任期は基本を1年として、部会のテーマに合わせた人材を選出するようにしたい。

(4) 授業見学等 (12:30～)

4名の委員が参加し見学を行った。